

令和5年度 学校経営・運営ビジョン



福島県立石川支援学校

学校教育目標

児童生徒一人一人の障がいの状態及び特性等に
応じ、自立し社会参加ができる人間を育成する

- ・自ら考え進んで学ぶ子
- ・みんなと仲良く頑張る子
- ・社会に踏み出す元気な子

経営方針「社会に踏み出すための力を育む」

- 1 本県特別支援教育の基本理念である「地域で共に学び、共に生きる教育」を推進するため、県中及び県南地域の教育委員会、各学校と連携を図り、切れ目のない支援体制を整備し、児童生徒が自立と社会参加するため特別支援教育の中核を担ってまいります。
- 2 学習指導要領や「第7次福島県総合教育計画」、「学校教育指導の重点」等に基づき、本校で学ぶ児童生徒が自らの持てる力を最大限に発揮し、学びの変革を推進し、児童生徒の夢が実現できるよう、教師が力を合わせて取り組んでまいります。
- 3 地域の関係機関と連携を図り、交流活動や自立につながる様々な体験学習を実践します。それを通して主体的に学ぶ姿勢を身につけ、時代を強く生き抜く力を育むと共に、命の大切さについて丁寧に取り組んでまいります。
- 4 地域と共にある学校としての期待に応えるべく、教職員の研修の充実と日々の授業の質的向上を目指し、その取り組みを積極的に発信してまいります。

校長 田中 久美子

学びの変革と進んで学ぶ子の育成

- 1 授業の充実に努めます。
 - ・個に応じた学びと協働による学びの実現を図り、児童生徒の学びを推進します。
 - ・ICT機器を積極的に活用した授業を展開します。
 - ・個別の指導計画等を活用し、一人一人の学びの連続性を確保するようにします。
- 2 自立活動の視点を大切にした指導に努めます。
 - ・自立活動の指導が将来の進路でも生かされるよう、個別的教育支援計画等を活用し、具体的な指導改善を図ります。
- 3 教師の専門性の向上に努めます。
 - ・校内研修に取り組むと共に、各種研修に積極的に参加し、個々の障がい等に対応できる専門性を身に付けます。

よりよい生活と豊かな人間関係の育成

- 1 成長による心や体の教育に取り組めます。
 - ・心身の健やかな成長と健康の保持増進を図ります。
 - ・児童生徒が抱える心の教育に努め、いじめ防止やSNSに伴うトラブルに巻き込まれないよう未然防止に努めます。
- 2 安全・安心な学校環境に努めます
 - ・学校生活全般を通して命の大切さを指導します。
 - ・危機管理マニュアルの確認と防災教育等に取り組めます。
- 3 一人一人へのきめ細やかな指導に努めます。
 - ・児童生徒の心の内に目を向け、あいさつや返事など、他人と関わる基礎的な力を育てます。

地域とつながり、社会を生き抜く力を育む

- 1 地域や関係機関との連携を図ります。
 - ・キャリア教育を推進し、働くことへの意欲や関心を高め、地域の社会資源を活用し、関係機関と連携した進路指導の充実に取り組めます。
 - ・PTA活動を通して、児童生徒の健やかな成長を支えます。
- 2 センターの機能の充実に努めます。
 - ・特別支援教育、特に知的障がいに関する研修会等を開催し、障がい理解や支援のための情報を発信します。
 - ・地域の学校や関係機関のニーズに応じ、必要な支援を提供します。
- 3 体験活動の充実に努めます。
 - ・地域の小・中・高等学校との交流や、様々な体験活動を行い、豊かな人間性を育みます。
- 4 学校の取り組みを発信します。
 - ・教育活動の様子をホームページ等で積極的に発信します。